

【2021 年度/専門科目領域/専門科目群/福祉心理学科】

科目名	ナンバリング	区分 (必修・選択)	単位数	履修年次	開講学期等
保健医療サービス		必修 (社精) 選択 (心)	2	2.3	前期
担当教員	研究室	電子メール ID		オフィスアワー	
田村 正人	B308	masato.tamura		水曜日 12:10~13:00	
授業の目的・概要	<p><目的>保健医療制度の変遷と社会的な背景について理解し、保健医療分野における社会福祉士・精神保健福祉士が果たす役割と可能性について学ぶことを目的とする。</p> <p><概要>教科書を中心に講義を進める。理解が深まるように実践事例を紹介するなど、イメージをもって学べるよう内容を分かりやすくする。課題学習を通じて理解を深めていく。</p>				
学習上の助言	<p>課題を毎回出すので、課題達成に必要な復習・予習をすることが望ましい。</p> <p>保険医療に関するニュース等を通じて問題意識を養うことが望ましい。</p>				
教科書	<p>新・社会福祉士養成講座 17 第 5 版 保健医療サービス/編:社会福祉士養成講座編集委員会/中央法規出版</p>				
参考書	<p>指定参考図書なし (テキスト以外の必要書類は別途配布し、引用元として参考図書を紹介する)</p>				
学生が達成すべき行動目標			関連卒業認定・学位授与方針		
①	保健医療サービスの歴史的な変遷と、現在の地域医療に至る社会的背景、政策的内容、今日における課題を理解し説明することができる。		HSU(2)、(5)、(6)、WP(3)		
②	保健医療分野における多職種連携の必要性を理解する。		HSU(2)~(4)、WP(1)、(3)		
③	ソーシャルワーカーとして患者を適切な医療と福祉につなげる知識、技術について理解する。		HSU(1)~(5)、WP(1)~(4)		
④	医療ソーシャルワーカーの歴史・業務内容・役割を理解する。		HSU(2)、(3)、(5)、(6)、WP(2)、(3)		
⑤	医療保険制度及び介護保険制度の概要を理解する。		HSU(2)、(6)		
⑥					
授 業 計 画					
回	学習内容等	授業の方法	学習課題・学習時間 (時間)		
1	オリエンテーション講義概要・講義の進め方及び評価方法等の説明を行う。保険医療サービスを学ぶ意義について理解する。	講義	シラバスを精読し講義概要、評価方法等を理解する。	4	
2	保健医療サービスの変化と社会福祉専門職の役割① 保険医療サービスの構成要素と戦後の変遷を学ぶ。	講義	教科書 (第 1 章 第 1、2 節) を精読する。	4	
3	保健医療サービスの変化と社会福祉専門職の役割② 医療法改正の背景と保健医療サービスの今日的課題を学ぶ。	講義	教科書 (第 2 章、第 1~4 節) を精読する。	4	
4	保健医療サービスを提供する施設とシステム① 医療法と介護保険法における施設等の機能・類型を学ぶ。	講義	教科書 (第 2 章、第 1、2 節) を精読する。	4	
5	保健医療サービスを提供する施設とシステム② 地域包括ケアシステムと在宅医療と介護保険法における施設等を学ぶ。	講義	教科書 (第 2 章、第 3、4、5 節) を精読する。	4	
6	保健医療サービスにおける医療ソーシャルワーカーの役割① 医療ソーシャルワーカーの歴史と業務の枠組みを学ぶ。	講義	教科書 (第 3 章、第 1 節) を精読する。	4	
7	保健医療サービスにおける医療ソーシャルワーカーの役割② 業務の内容 (マイクロ) について学ぶ。	講義	教科書 (第 3 章、第 2 節) を精読する。	4	
8	保健医療サービスにおける医療ソーシャルワーカーの役割③ マイクロからマクロレベルの業務内容を学ぶ。	講義	教科書 (第 3 章 3、4 節) を精読する。	4	
9	保健医療サービスの専門職の役割 保健医療サービス専門職の概観、と基本的姿勢について学ぶ。	講義	教科書 (第 4 章 1 節) を精読する。	4	
10	保健医療サービスにおける各専門職の視点と役割の実際 保健医療サービスの専門職の役割について学ぶ。	講義	教科書 (第 4 章 2、3 節) を精読する。	4	
11	保健医療サービスの提供と経済的保障 医療保険制度と診療報酬制度の概要について学ぶ。	講義	教科書 (第 5 章 1 節) を精読する。	4	
12	保健医療サービスの提供と経済的保障 介護保険制度と介護報酬及び公費負担医療制度の概要を学ぶ。	講義	教科書 (第 5 章 2、3 節) を精読する。	4	
13	保健医療サービスにおける専門職の連携と実践 保健医療の専門職との連携方法と基礎知識、チームケアを学ぶ。	講義	教科書 (第 6 章 1、2 節) を精読する。	4	
14	保健医療サービスにおける専門職の連携と実践 地域の保健医療ネットワーク構築の方法と基礎知識を学ぶ。	講義	教科書 (第 6 章 3 節 第 7 章 1 節) を精読する。	4	
15	保健医療サービスにおける地域の社会資源との連携と実践 地域ケアネットワークの実際について学ぶ。	講義	教科書 (第 7 章 2 節) を精読する。	4	
試	定期試験 達成度評価・評価のポイントを参照				

【2021 年度/専門科目領域/専門科目群/福祉心理学科】

総合評価割合 (%)		達成度評価					合計
		試験	レポート	成果発表	ポートフォリオ	その他	
		50	0	0	0	50	100
総合 力 指 標	知識・技術力	40	0	0	0	10	50
	思考・推論・創造する力	10	0	0	0	0	10
	協調性・リーダーシップ	0	0	0	0	0	0
	発表・表現伝達する力	0	0	0	0	0	0
	コミュニケーション力	0	0	0	0	0	0
	取組みの姿勢・意欲	0	0	0	0	20	20
	問題を発見・解決する力	0	0	0	0	20	20
評価のポイント						フィードバックの方法	
評価方法	行動目標	評価の実施方法と注意点					
試験	①	✓	講義で学んだ知識を確認する。 試験範囲は講義内容と配布資料及びテキストの内容から出題する。 *試験時に A4 サイズ 1 枚に収まる内容の参考資料を作成して持ち込み可能とする。			研究室入口及び Teams 上に参考解答を公表する。	
	②	✓					
	③	✓					
	④	✓					
	⑤	✓					
	⑥						
レポート	①						
	②						
	③						
	④						
	⑤						
	⑥						
成果発表	①						
	②						
	③						
	④						
	⑤						
	⑥						
ポートフォリオ	①						
	②						
	③						
	④						
	⑤						
	⑥						
その他	①	✓	2 回目以降の講義で課題を出題し、理解度を評価する。 課題の用紙には、授業の感想、質問を記載してもらい、内容から講義内容の理解や積極性について確認、評価をする。			課題については次の講義時に評価をして返却をする。質問について講義中に説明してクラスで共有する。	
	②	✓					
	③	✓					
	④	✓					
	⑤	✓					
	⑥						
備 考							
<p>【履修についての条件】</p> <p>*社会福祉士、精神保健福祉士国家試験受験を希望する者は必ず履修すること。</p> <p>【受講する際の注意事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本科目は登校型授業であるため、大学が示した感染症予防対策の指針を遵守すること。また感染症予防対策の観点から、教員の指示に従わない行動をとった場合には受講を認めないことがある。その場合、授業は欠席として取り扱う ・シラバス内容を講義の進行状況によって変更することがある。 ・授業中の私語やスマートフォン等の電子機器類の使用は禁止する。 ・受講態度に問題がある場合、注意しても守れない学生については退室をしてもらう。 <p>教員の実務経験：社会福祉士取得後 8 年の実務経験。</p> <p>実践的授業の内容：テキストの項目やシラバスの内容に沿って、教員が実践してきた事例（個人を特定できないよう加工）を用いたり、実践内容をソーシャルワークの基本に当てはめたりして説明することで、学生がより科目内容を具体的に学ぶことができるように学習を進める。</p>							